

目次

第 1 章 目的と位置づけ P.1

- 1.背景と目的
- 2.位置づけ

第 2 章 現状・課題 P.3

- 1.空家等の現状
 - 空き家の状況 ■市場性判定結果による推定空家の分類 ■空き家情報バンク制度の活用状況
 - 空き家情報バンクの利用申込件数 ■危険空き家等除却事業補助金の活用実績
2. 空家等における課題
 - (1) 空家等の利活用 (2) 近隣等への悪影響 (3) 地域全体への悪影響
 - (4) 所有者等の管理意識の欠如

第 3 章 空家等対策に係る基本的な方針 P.7

- 1.基本方針
 - (1) 『予防』『適切な管理』の推進 (2) 活用の推進 (3) 特定空家等に対する取組強化
- 2.計画期間
- 3.成果目標
- 4.対象 (1) 地区 (2) 空家等の種類
- 5.対策の実施体制 (1) 津久見市空家等対策協議会 (2) 庁内の組織体制 (3) 庁内関係部署の役割
 - (4) 地域との連携 (5) 民間団体との連携
6. 空家等の調査

第 4 章 空家等対策の基本方針に基づく取組 P.13

- 1.『予防』・『適切な管理』の推進
 - (1) 空き家化の予防に対する意識の醸成 (2) 住宅基本性能の向上 (3) 所有者等による適切な管理の周知・徹底 (4) 除却の推進
- 2.『活用』の推進 (1) 空き家情報バンク制度の積極的活用 (2) 空き地情報バンク制度の新設検討
- 3.特定空家等に対する取組強化
 - (1) 特定空家等に対する措置の手順
 - ア、特定空家等の認定に至るまでの措置の手順 イ、特定空家等の認定後の措置の手順
 - (2) 特定空家等に対する取組強化 ■特定空家等の判断基準
 - (3) 緊急安全措置 ■空家等の段階を踏んだ措置フロー
- 4.多様な主体との連携・協働による取組
- 5.空家等に関する相談への対応

資料編
